

館林一小クラブの活躍

第15回東毛地区オレンジボール大会

令和4年12月3日(土)～12月4日(日) 利根川総合運動場にて

12/3 1試合目 vs 宝雄スピリットメジャース 2試合目 vs 千代田ゴールデンイーグルス
12/4 3試合目 vs 強戸イーグルス 4試合目 vs 大間々合同



通称オレンジボールは、大人(味方)が下手投げしたオレンジ色の軟式ボールを子供が打ち、スライディングや盗塁、バントはしない、など低学年向けの特別ルールが設けられた野球です。ピッチャーは自チームの大人が務め、子供達が打ちやすいように丁寧に投げます。そのため、初心者でもバットに当てやすく、親子で野球を楽しむことができます。

今回の大会では28チームを4グループにわけ、各チームが2日間で各2試合ずつの計4試合を行いました。



一小クラブは初戦こそ敗れたものの、その後3連勝。ホームランも飛び出し、笑顔で大会を終えることができました。はつらつとしたプレーに応援に駆けつけた上級生や保護者も元気をもらい、さらに野球を楽しむという原点を再認識できたように思います。

3年生はオレンジボールとしては今回が最後の大会。今後は上級生と一緒に白ボールでの練習が本格的に始まります。3年生、お疲れ様でした。 館林一小クラブ保護者会